

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 千歳市児童発達支援センター

配布：125枚 回収：94枚 回収率：75%

令和3年3月31日

		チェック項目	はい	どちらともいえな	いいえ	わから ない	ご意見を踏まえた対応
環 境 ・ 体 制 整 備	1	お子さんの活動等のスペースは十分確保されていますか。	97%	0%	0%	3%	センターはみんなが一堂に集える大きめのホールが同じ階にはありません。しかし、4階にあるコミュニティセンターには、広い体育館があり、指導の内容によってはミニ運動会をしたり、レクレーションを行うことがあります。来年度も引き続き、お子さんに合わせた支援計画により、指導内容を設定しますので、担当の職員と話し合い、必要に応じてダイナミックに身体を使う指導を取り入れるなどの工夫は可能です。 今年度は、コロナ対策の一環として、一つの部屋で過ごすお子さんと保護者の人数を少なくするなどの取り組みをまいりました。
	2	職員の配置数や専門性は適切ですか。	83%	6%	2%	9%	現在、療育保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床発達心理士など、資格を持った18名の職員が、こどもたちの療育に携わっております。保護者が求める“専門”に対して、その希望に応えられるよう支援内容を工夫していくことで、対応していきます。お子さんの成長に合わせ、支援内容の変更などのご希望がある場合は、まずは担当職員にご相談いただけたらと思います。指導日の増と人員数については、利用される方の声を踏まえて、次年度の検討事項としていきます。
	3	生活空間はお子さんに何をやる部屋なのかわかりやすくした環境配慮をしていますか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか。	86%	10%	0%	4%	視覚的な刺激への配慮については、物の数を減らす、カーテンで仕切る、玩具のない部屋を用意するなど、センター全体で配慮しております。必要に応じて、部屋の変更は可能ですので、担当の職員と話し合ってくださいをお勧めします。 アンケートの「障がい」の表現については、厚生労働省のガイドラインに基づいたものになっています。表現を変更することができるかどうか確認していけたらと思います。

	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さんたちの活動に合わせた空間となっていますか。	96%	3%	0%	1%	引き続き、コロナ対策として、部屋の換気や消毒はしっかりと行ってきたいと思います。何か気づいたり、気になった場合はぜひ担当の職員に声をかけてください。 感覚統合の器具を導入しました。大きなトランポリンや吊り遊具を使った身体を使った指導を取り入れることが可能となっています。担当の職員と話し合っただくことをお勧めします。床面についてはジョイントマットなどでの対応を考えていきたいと思っています。
適切な支援の提供	5	お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されていますか。	100%	0%	0%	0%	個別支援の計画は、お子さんの発達及び家族との生活に対する意向を踏まえ、総合的な支援方針を考えていくことで、その生活の質が向上されることをねらった内容となっています。お子さんと保護者のニーズに応えられる計画となっています。
	6	個別支援計画には「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか。	98%	0%	0%	2%	ガイドラインに基づく支援内容を設定していますが、それぞれの家庭や地域での生活に根付いた支援の内容が盛り込まれた計画であり、また支援の内容は日常目的的に遂行されやすいよう計画を立てております。
	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか。	99%	0%	0%	1%	お子さんの発達状況と保護者のニーズを聞き取り、他機関との連携を図っていくことで自然に計画に沿った支援内容になると同時に、新たな課題を見出し、次のステップに向けた支援計画も視野に入れながら支援が行われています。 支援で取り組む内容について懇談や個別支援計画支援を通し、担当職員と一緒に考えていくこととなっています。疑問に思ったことがありましたら、ぜひ担当にご相談ください。
	8	当センターでの支援において、活動内容が固定化されないよう工夫されていますか。	95%	3%	0%	2%	職員間の情報交換、発達検査を用いた客観的な視点、研修会への参加など、常に新しい情報を得ることを意識し、活動内容がお子さんの発達ニーズに沿ったものであるよう配慮しています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会がありますか。	70%	6%	11%	13%	小集団では未就園のお子さん（3歳児以上）を対象にクラス交流を行い地域のこども園の児童と過ごす時間を設けています。また、自立支援協議会こども部会主催の交流参加を促すことで、年上の障害を持つ方々との交流の機会も持つことができます。

保護者への説明等	10	運営規程や利用料等について丁寧な説明がなされましたか。	98%	2%	0%	0%	入所の際、「千歳市子ども通園センターのしおり」を用いて、センターの沿革からクラスの体制、指導の内容などの説明を詳しく行っています。また随時、わからないことに対応していきますのでご確認ください。
	11	ガイドラインの「提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか。	98%	1%	1%	0%	支援計画の内容は、保護者のニーズだけでなく、普段困っていること、日常の様子、集団での様子など詳しく聞き取りながら、作成されています。その支援内容は保護者の気持ちに寄り添ったものであり、かつ支援するメンバーが複数いる場合は意思統一を図られ一貫した支援となることを目的として作成されていますので、保護者には丁寧に分かりやすい説明となるよう心がけています。
保護者	12	保護者に対して家族支援（保護者がお子さんの行動を観察して特性を理解する、子どもへの関わり方を学ぶ等）が行われていますか。	94%	3%	0%	2%	支援の内容は保護者のニーズに寄り添ったものであると同時に、専門的な視点が盛り込まれた内容にもなっています。お子さんの発達に関して、新たな気づき生まれ、成長へのきっかけとなる家族支援内容となっています。
	13	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	98%	1%	0%	1%	母子通園の強みである、保護者と直接話す機会が多いことは、センターの職員は意識を持って取り組みを行っております。しかし、支援内容やお子さんの気持ちに合わせた活動の中では、どうしても保護者の方とゆっくりお話をする時間が取れないこともあります。そのような時の為に、電話などでの対応や指導時間以外での懇談を設けることが可能です。お気軽にご相談ください。
	14	定期的に保護者に対して面談、懇談や育児に関する助言等の支援が行われていますか。	99%	0%	0%	1%	年に数回、懇談時間を設ける他に、保護者から相談があった時など、支援が必要な場合は、随時対話を設けることで、解決の糸口を一緒にみつけております。また、母子通園であることの強みを生かして、指導の度に、家庭での様子を聞くことができ、お子さんの状況をより深く把握することが可能です。その他、状況によっては電話など、臨機応変に対応することができます。

への説明等	15	保護者会の活動の支援や茶話会等の開催により保護者同士の連携が支援されていますか。	61%	11%	8%	20%	センターの保護者会活動は、会員以外の保護者に向けても、その取り組みを伝えています。保護者の皆さんの意見は、子ども達の未来につながる大切な情報であり、様々な環境の改善のきっかけとなるものです。通われる全ての保護者が活動に参加されることをお勧め致します。
	16	お子さんや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていますか。また、子どもや保護者に周知、説明され、相談や申入れをした際に、適切に対応されていますか。	94%	2%	0%	3%	保護者からの相談や希望に対して、教育委員会や他機関・事業者間の連携には、やや時間がかかることはありますが、意向に沿った適切な支援となるよう配慮しております。また、発達検査などの実施については、適切な期間内に実施することができておりますので、ご心配なことがありましたら、引き続き担当の職員にご相談ください。
	17	お子さんや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。	98%	1%	0%	1%	必要な情報が的確に伝わるよう、お子さんにはシンボルやサインなどを用いて、場面の理解を促す支援を行っています。また、相手へ伝わるのが楽しいものとなるよう、保護者も一緒に働きかけ方を知らせていきます。
	18	定期的にお便り等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	95%	2%	0%	2%	お便りの配布について、欠席された場合郵送にて対応しております。今後も、情報伝達が遅れないように配慮しながら、保護者の皆様へお知らせします。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていますか。	94%	1%	0%	4%	個人情報の取り扱いに対しては、十分な配慮の元、管理しております。
非常対応などの	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	55%	7%	7%	31%	緊急時、感染などの対応については、掲示物などで保護者の皆様にお伝えしております。次年度は、口頭でもご説明し、情報の共有に努めます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	43%	9%	10%	38%	火災防災については、年に数回発生を想定した訓練を実施しております。避難経路を出入り口に貼り出す、お散歩などの外出時に確認するなど、日常の指導の中で取り入れ、意識を高めていきます。

満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか。	92%	6%	0%	2%	お子さんたちの療育指導が楽しいものとなるよう職員一同、工夫しながら遊びを提供しております。また、環境の変化が苦手なお子さんの気持ちに寄り添いながら、支援体制を考えていくことにも気を配り、安心して通うことができる場所づくりを行っています。
	23	当センターの支援に満足していますか。	95%	3%	0%	1%	当センターでの支援を必要とされている保護者の気持ちに応えるべく、センターで経験した遊びや生活を通して、家庭やこども園等での生活をより充実させることができるよう常に意識を持ち、職員の知識の向上と他機関との連携を図りながら、千歳の療育の発展に努めます。
その他	24	保育所や認定こども園、幼稚園などに就園していますか。	76%		24%		